



若小便り

令和 2 年

1 2 月 2 8 日 (月)

若松小学校便り

第 1 0 号

Tel 8 5 - 1 0 1 4

【重点教育目標】 **自尊感情を高め、自ら学び、考え、行動する子供の育成**

ありのままの君で

Just The Way You Are : by Billy Joel 1977

校長 本谷 弘之

今朝の新聞の一面に「さっぽろ雪まつり中止へ」という見出しが載っていました。新型コロナウイルス感染症が大きく騒がれ出したのが今年の雪まつり後で、その月末には緊急事態宣言と共に全道の学校が臨時休校となりました。もうあれから1年近くが経つのですね。

12月6日時点では世界中で6600万人の感染者が見込まれているこの新型コロナウイルス感染症ですが、最近までは、中国武漢の海鮮市場で売られていた動物が感染源と言われてきました。この武漢での発症は2019年の12月。しかし、この12月には、すでにアメリカやイタリア、フランスでも抗体を持った人がいた、つまり感染し治癒していた人がいたことがわかっています。ワクチンや特効薬はまだ完成していませんが、この新型コロナウイルスについて、検査方法や感染予防方など多くのことがこの1年で究明されてきました。そして、この1年は、どこの学校でも新型コロナウイルスとの戦いだった1年であり、様々な新しい試みも行われてきました。在校生のいない卒業式や入学式。日程の変更を余儀なくされ、見学先の変更まで強いられた修学旅行や宿泊研修。形を変え、感染症対策をとりながら短時間でできるよう工夫した運動会、オンライン授業 etc.

いつも書いていますが、本校では全校児童数7名というメリットを生かして、このコロナ渦でも実施可能なものは何か、形を変え、感染予防をして実施できるものは何か、を考え、たくさんの取組を行うことができました。詳細については学校便りやホームページでご覧いただくこととして、中でも一番思い切った大きな試みが、今月6日に行われた地域学習発表参観日でしょう。子ども達の頑張る姿をご覧頂けてよかったです。特にこの二学期は、子ども達が、ありのままの自分を大切にできるように、自尊心を高める取組を多くしてきました。この地域学習発表参観日でも、たくさんの地域の方々、子ども達の頑張りを感想カードに書いて褒めていただけました。

多くの地域の方々、そして保護者の皆様方のご協力をいただき、今、無事に二学期が終わろうとしています。冬休み中も自粛を要請されている北海道ですが、子ども達には元気に過ごして三学期の始業式に笑顔で登校してきて欲しいなと思っています。保護者、地域の皆様には、これまでのご支援、ご協力、そしてご厚情に深く感謝申し上げます。

どうぞ、皆様も良い年をお迎え下さい。



地域、保護者の方々からのメッセージと、子どもたちの目標

※ 1977年、ビリー・ジョエルが発売した5枚目のアルバム「The Strangers」からの1stシングルで、邦題は「素顔のまま」。直訳だと「ありのままの君が好き」というニュアンス。その年のグラミーで最優秀楽曲賞、最優秀レコード賞受賞。フィル・ウッズのサックス・ソロがおいしい味を出しています。

鬼滅の刃の主題歌「紅蓮華」のダンス
おそろいのマスクで踊りました。(教員の手作り)

地域学習発表参観日

12月6日(日)に地域の方々に子どもたちの学習の成果を見ていただくため、「地域学習発表参観日」を行いました。コロナ対策として換気をしっかりと行い、少し寒い会場で行いました。発表したのは、詩の朗読や、ダンス、地域の方との合唱、器楽合奏などです。朗読では、1,2年生は巨大絵本の読み聞かせをし、4年生以上は自分が書いた詩を朗読しました。多くの人の前で、大きな声で気持ちを込めて発表できました。ダンスは、「紅蓮華」の曲に合わせて、元気よく踊りました。ジャンプしたりくるくる回ったり、運動量の多いダンスを、全員がリズムに合わせてかっこよく踊りました。地域の方との合同の合唱では、子どもたちの力強い歌声と地域の方の美しい歌声が、会場に広がりました。伴奏を弾いてくださったのはHピアノ教室のH先生だったので、一層美しいハーモニーになりました。器楽合奏は「思い出がいっぱい」を演奏しました。全校7人しかいないのでだれもが重要なパートを担当しました。今年からドラムを入れたので、迫力のある演奏を発表することができました。



会場に来られた方や保護者から子どもたちへのメッセージを書いていただきました。子どもたちの成長やがんばりをたくさんほめていただき、子どもたちの自尊感情を高めることにつながられました。

*「自尊感情を高める」ことは、本校の今年度の重点教育目標です。

参加者からのメッセージ

温かいメッセージを
ありがとうございました。

- ろう読、そして、あいさつの中身がとてもしっかりしていて、ちゃんと自分で考えて動く力が育ってきてると感じました。支える側になりつつあることが素晴らしいと思います。ダンスも器楽も、感動しました。
- ダンスも合唱も器楽もあいさつもとても良かったです。感染対策を取って発表の場を作ってくれた若小の生徒で本当に良かったですね。大切な思い出にしてください。
- 上級生として取り組む地域学習発表参観日は、いつもの発表会と違い、今、何ができるか・を先生方と考え、作り上げた発表だったと思いました。
- 今年、コロナで不安が広がり、今後もどういふ状況になっていくのかわからない中で、こういう機会があるというのは地域の人達に限らず、学校の先生・生徒が色々な人達の元気の源になったことと思います。ただ不安に押しつぶされ、何もしていないより、この状況だからこそ今、何ができるのかを考え、それを行動にうつす。というのは子ども達にとっていい影響だったと思います。この思い出が子ども達にとって、いい思い出だったねと笑いあって話せる日が来ることを願っています。今日は本当にありがとうございました。コロナに負けず、皆さんにパワーを送って下さい。

「思い出がいっぱい」からいつの間にか「愛しのエリー」に変わる、本谷校長アレンジの器楽でした。サブライズで、H先生とのコラボレーションも行いました。

会場に広がる歌声に、客席では思わず目頭を押さえる方が見られました。

地域の方々の作品展示も合わせて行いました。学校職員の作品も展示しました。



この様子は、全ての発表を本校のホームページに、動画で紹介していますので、そちらもご覧ください。<http://wakamatu.lolitapunk.jp/>



一・二年級通信

食育の授業 北檜山中学校 栄養教諭の授業

1 2月9日(水)に北檜山中学校の栄養教諭の先生が1, 2年生に食育の授業をしてくださいました。給食センターの仕組みや給食ができる様子など、写真や動画を使ってわかりやすく説明してくれました。先生の説明の途中に、どんどん質問をしていました。「何時から何時まで給食を作るんですか?」「スプーンは何本ありますか?」「給食は遠いところから運ぶんですか?」「給食は8人だけで作るんですか?」など。給食を作る様子やその大変さがよくわかったので、給食を食べる時に感謝の気持ちも高まると思います。

給食センターのヘラを持たせてもらいました。赤いテープは大鍋の大きさを表しています。



四年級通信

森林教室で木エクラフト作り

1 1月27日(火)、森の学習第3回目は、木のプレートや松ぼっくりのツリー、木の実や種などを使い作品を2つ作りました。飾る物がたくさんあるので、みんなワクワクしながら作業をしました。小豆や大豆、銀杏、黒豆など食べられる物も飾りにし、そして、普



段なら見逃してしまいそうなイタドリや竹、小枝、ネコヤナギ・・・こうやって使うことも出来るんだ!と再発見をした時間でもありました。

物作りが大好きなので、自分なりに工夫をし、オリジナリティあふれるクリスマスツリーとネームプレートを作りました。



五・六年級通信

授業のようすから

5年生は、外国語の授業で英語で道案内をしました。ALT のヘザーさんに目的地までの行き方を説明するときの表現を学びました。「Go straight for two blocks.」

「Turn right.」など、状況に応じて使い分けなければいけないところが難しいところです。ALT が「Turn right.」と言うと体の向きを変える子どもたち。右か左か。どっちなのか。動きながら英語表現を身につけました。言い方を忘れたときには、子ども同士で助け合いました。

6年生は、理科で学習した食物連鎖について英語で会話をしました。「Where do bears live?」「Eagles eat ~.」など子どもたちで質問する人と答える人に分かれて発表しました。質問されたことに対して、その場で考えながら、練習した英語表現を使うことができました。



1月の行事予定

日	曜	行事予定	バス	月	曜	行事予定	バス
1	金	元日		17	日		
2	土	年始休業日		18	月	3学期始業式(1h)	14:40 ×
3	日	年始休業日		19	火		13:50 15:30
4	月			20	水		14:40 ×
5	火			21	木	二計測	13:50 15:30
6	水			22	金		14:40 15:30
7	木			23	土		
8	金			24	日		
9	土			25	月	けん玉クラブ(業)	14:40 15:30
10	日			26	火	体験発表会3h	13:50 15:30
11	月	成人の日		27	水	児・委 スペ水	14:40 ×
12	火			28	木	八雲スキー	15:30 ×
13	水			29	金	けん玉クラブ 学校開放	14:40 15:30
14	木	オンライン家庭学習9:00		30	土		
15	金	寺子屋		31	日		
16	土						

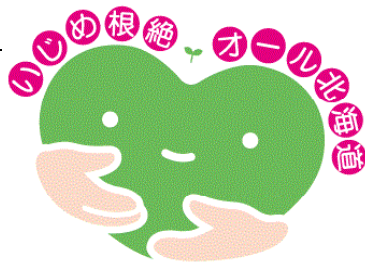
いじめ防止の取組

本校では年間2回、いじめのアンケート調査とそれに合わせた聞き取りを行っています。先月、2回目の調査を行いました。が、いじめと思われる事例はありませんでした。

本校では、日常的に子どもたちのようすを交流し、迅速にいていに対応できるよう心がけております。せたな町のスクールアドバイザーにも、子どもたちのようすを見に来ていただいたり、情報を共有したりしています。

もし保護者や地域の方で、本校の子どもたちのようすで気になることがございましたら、お気軽にお知らせください。

若松小学校 ☎0137-85-1014



2学期もお世話になりました。

1学期に引き続き、コロナ対策に尽力した2学期でした。保護者や地域の皆様にご理解、ご協力をいただき、無事に今学期と令和2年を締めくくることができました。令和3年も引き続き、コロナ対策はもとより、学校の教育活動にご理解、ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

閉校準備にかかる事業につきましても、併せてお世話になります。ありがとうございました。

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL: <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

